



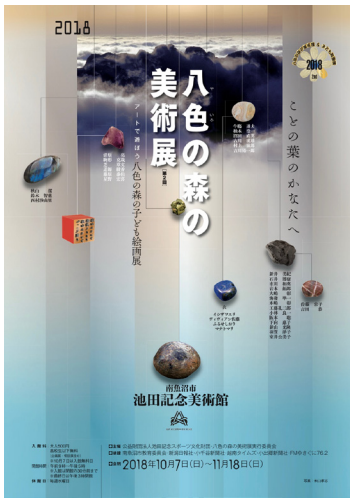
これまでに経験したことのない酷暑が続き、心身ともに疲れ果てた方も多いでしょうが、秋の到来を楽しんで、体調を回復しましょう。

### ◆出前授業

「八色の森の美術展 十八色の森の子ども絵画展 2018」に向けて、南魚沼市内の小中学校と総合支援学校で出前授業を実施しました。9月14日の三用小学校では、1年生14人と2年生12人が参加。講師は山形県在住のふるせしおりさんが担当しました。

テーマは「雲」。雲柄が漉き込まれた和紙に、ローラーや刷毛を使って着色したり、絵具を混ぜたシャボン液にストローでブクブクと息を吹きかけてできた泡で模様をつくったりして、和紙に雲を表現しました。普段、図工の授業では使わない道具で絵を描くという行為に、子どもたちは大興奮で、あつという間に和紙が色で溢れました。

そのあと、和紙をちぎって透明な塩ビ板に貼り付けて雲の形をつくりました。これを光にかざして裏から見ると、和紙の模様は色



# 池田記念美術館 イケビキふれあい通信

10月号

H30年 No.95

透けて奥行きのある色彩になり、綺麗でした。今回子どもたちが制作した力作は、プロの作家の作品と一緒に美術館に共同展示されま。ぜひ、ご鑑賞ください。(広田かおり)

### ◆秋のコンサート

夏の猛暑が懐かしく感じられるほどすっかり秋めいてきました。秋の夜長に心癒される演奏会はいかがでしょうか。

11月に「Everryyコンサート2018 秋色 in みなみうおぬま」楽器と歌によるクラシック&ポップスコンサートを開催します。テレビや新聞に取り上げられ、番組テーマソングやCMなどを手がけ、全国でコンサートツアーを行い、県内外に根強いファンが多いEverryy(エバリー)。当館でのコンサートは4回目となります。今回は、バイオリン・ボーカル、ピアノ、ギターに加え、オーボエ・テノールとパーカッションの5人で演奏します。5人が織りなす温かで美しいサウンドの世界をお楽しみください。

11月4日(日)午後6時半開演です。  
また、池田音楽クラブメンバーの「とよのみさこ&YOSHIIと橘光一ぬくもりコンサート」が11月22日(木)、小出郷文化会館で開催されます。芸術の秋に、癒しと感動のひと時をどうぞ。美術館受付でチケット発売中です。(佐藤良子)

### ◆老化③

最近のアンチエイジングの研究では、カロリー制限が長寿遺伝子を活性化することがわ

かつてきたそうです。動物実験では70%カロリー制限で長寿遺伝子が活性化するそうです。

曰く、「腹七分目」ということでしょか！また、酵母菌の培養実験で、ブドウ糖が少なく、酸素が多い環境ではミトコンドリアが増えるそうです。飢餓環境ではミトコンドリアが活性化するといえます。専門家によると、「腹七分目＝炭水化物抜き」ではありませんのでご注意ください！

他に、ミトコンドリアを増やす方法として、赤い筋肉(遅筋)を鍛える方法があるそうです。この筋肉にはミトコンドリアが多く含まれ、エネルギーを効率的に生産するそうです。渡り鳥や回遊魚のマグロは赤い筋肉が発達しており、長距離を疲れ知らずに効率的に移動しています。人間の心臓もこの遅筋でできており、150年は稼働できるといわれています。(岡西英孝)

### ◆ご賞味ください

夏の猛暑から、あつという間に季節が変わり、実りの秋になりました。新潟と言えば、やっばりお米、新米の季節ですね。黄金色の稲穂がどんどん収穫されていきます。

そして、今年もイケビでは、塩沢産コシヒカリ、その名も『ペーマガ米×体心技』を販売中です。9月から先行予約は始まっておりますが、随時、ご注文を承っております。

こちらのお米はスポーツを愛する人たちの体と心、そして技術向上をサポートしたいという想いから生産されていますが、スポーツがちよっと苦手と言うか、正直、運動が嫌いという私のような方にもぜひ、食べていただきたいお米です。実際、私も食しておりますが、粒も大きく真っ白でピカピカ、モチモチの炊き上がりです。シンプルな塩おむすびを頼ると日本人に生まれて良かったあとしみじみ感じます。

ご購入品としてもご利用いただける自慢の

お米です。ご予約、お待ちしております。(山口加奈子)

### ◆現代アート&ジュニア展

信濃川流域の十日町・津南地域(妻有)を舞台に3年に一度開催される大地の芸術祭が9月17日にフィナーレを迎えました。休日は村の行事が重なったり、家の草刈りで疲労困憊、なかなか作品巡りができなかったのですが、最終日に松代・松之山を駆け足でまわってきました。台風の影響がそれほどでもなかったのか、南魚沼に比べ倒れている稲も少なく、棚田で人気の星峠からの眺めには、稲刈りを待つ田んぼが黄金色に輝いていました。出かける時間がなかったためもあり、新作の作品をあまり見ることができなかったのが心残りでした。3年後、どんな作品に出合えるのか、芸術祭そのものがどう進化するのか、期待して待ちたいと思います。

大地の芸術祭に対抗する訳ではありませんが、当館で昨年大好評だった「八色の森の美術展 十八色の森の子ども絵画展」を今年も開催します。県内外から36人の参加者が結集して作品を出品したり、ワークショップの講師を担当するとともに、地元の小中学校・総合支援学校の子どもたちから応募のあつた約300点を美術館に展示します。プロと子どもたちの作品を共同展示するという斬新かつ注目の展覧会です。

今回は、美術館の池に作家の作品を1点設置します。また、子どもたちの作品の一部を美術館脇のアプローチ水路に浮かべます。初日の10月7日、美術評論家の谷川渥さんによる基調講演があります。翌日の8日は、ドラアグクインのヴィヴィアン佐藤さんを講師に「ヘッドドレスをつくるワークショップ」を企画しています(要予約)。10月27、28日にもイベントがありますので、ご来館をお待ちします。(高橋良一)

## ■ 八色の森の美術展＋八色の森の子ども絵画展 2018—ことの葉のかなたへ—

◎期間：10月7日(日)～11月18日(日)

◎1階企画展示室・多目的ホール・自由室・エントランスホール・廊下展示ロビー、2階展示室Ⅰ・Ⅱ・廊下展示ロビー

昨秋初めて開催した「八色の森の美術展＋八色の森の子ども絵画展」は、プロの作家と子どもたちの作品を共同展示するというユニークな展覧会でした。この画期的な試みは、予想以上の光と可能性があることに気づかせてくれました。教育的観点でも高く評価されました。そして1年後、更なる希望と勇気を胸に第2回目を開催します。芸術・文化活動は自らの地域や歴史と切り離されたものではなく、創造を通して世界との距離や自らの位置を知ることです。その旅は、互いを尊重し、他者を理解することにつながります。子どもは大いに無邪気に、大人は作品を通して制作者の背中を見せて、美術館で一緒に発表します。将来この地に咲く「幸せの言葉の苗」となるべく種を蒔きます。期間中、多数のイベントを企画しておりますので、ご期待ください。

### 【八色の森の美術展 参加作家】

秋山 潔／新井美紀／石井博康／インザワエリ／市川和英／岩本拓郎／大嶋 彰／海發準一／木嶋 彰／清原 亮／工藤礼二郎／牛腸達夫／小林良一／駒形克哉／阪本 聡／佐藤容子／芝 章文／下向恵子／鈴木智恵／杣木浩一／道源綾香／新山光隆／西村沙由里／沼田直英／羽賀洋子／衣 (hatori)／ヴィヴィアン佐藤／藤原泰佑／古川流雄／ふるせしおり／星野宏喜／マナトマリ／村上滋郎／室井公美子／吉川陽一郎／吉田 恭

### 【八色の森の子ども絵画展 参加校】

南魚沼市立浦佐小学校・三用小学校・後山小学校・塩沢小学校・上関小学校・総合支援学校・大和中学校美術部

## ■ 関連イベント

10月7日(日) ※八色の森市民まつり協賛で入館無料日です！

### ◎ワークショップ「海の生き物をつくろう」

講師：マナトマリ (2人組ユニット、出品作家)

10:00～15:00 参加料：無料

### ◎基調講演「裸体表象の歴史を眼差す」

講師：谷川 渥 (美学者・美術評論家)

司会：大橋紀生 (元『美術手帖』編集長)

15:00～16:30

10月8日(月・祝)

### ◎ワークショップ

### 「超かわいいヘッドドレスをつくろう」

講師：ヴィヴィアン佐藤 (出品作家)

13:00～16:00 参加料：500円 (要予約)



### ◎他のイベント情報

■ 池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」 ※入場無料です。

■ 10月21日(日) 11:30～ 月例音楽会 (フルート、ピアノ)

■ 10月21日(日) 14:00～ フォークソングの日

10月27日(土)

### ◎出品作家による車座シンポジウム

「アートの価値とは？—なぜ子どもたちの作品が気になるのか」

13:00～14:45

### ◎トークセッション

「地域と連携する美術館の未来構想」

15:00～16:45

10月28日(日)

### ◎トークセッション〈こどもの美学〉

「作品を見てみんなで話し合おう！」

対象：小学校4年生～高校生、また保護者の方も歓迎します。

対話の案内人：河野哲也 (哲学者、立教大学文学部教授)

13:15～16:00

10月7日、8日、27日、28日

### ◎八色の森公園で不可思議

「地球の上をぐるぐるまわろう」

吉川陽一郎 (出品作家) と一緒に野外パフォーマンス！

会場：八色の森公園内

※実演時間など詳細は美術館までお問い合わせください。

■ 常設展 (10月7日～11月18日)

「スポーツ文化展示室」と「小泉八雲展示室」は常設展示です。

池田記念美術館

法人パスポート募集開始

一口10,000円 特典多数用意しました。

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)

TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815

【開館時間】9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)

【入館料】一般 500円 高校生以下無料

【ホームページ】<http://www.ikedart.jp>

【10月の休館日】

※水曜日(3日、10日、17日、24日、31日)

※2日(火)、4日(木)、5日(金)、6日(土)は展示替えのため臨時休館となります。